

研究課題名「膵頭十二指腸切除術における胆管空腸吻合部狭窄のリスクファクターに関する研究」に関する情報公開

1. 研究の対象

2004年1月1日～2019年8月31日までに当院で膵癌を除く疾患に対する膵頭十二指腸切除を受けられた方。

2. 研究目的・方法・研究期間

膵頭十二指腸切除術後に発症する胆管空腸吻合部狭窄は、胆汁うっ滞による閉塞性黄疸や胆管炎、肝内胆管結石の原因となり患者 QOL の低下を起こす。これまで狭窄のリスクファクターに関する報告は乏しく、関連因子を同定することを目的として本研究を行う。当院の2004年1月から2019年8月までの膵頭十二指腸切除術例（膵癌患者を除く）に関し、胆管空腸吻合部狭窄を内視鏡的あるいは経皮経肝的処置を必要とした症例と定義した上で、関連が予想される各因子のロジスティック回帰分析を行う。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：

年齢、性別、病歴、膵疾患治療歴、手術日、手術前後の血液検査結果、腹部 CT 画像等

試料：なし

4. お問い合わせ先本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65 名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学
TEL: 052-744-2245 FAX: 052-744-2252

研究分担者：名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学・助教・園原史訓

研究分担者：名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学・講師・山田 豪

研究責任者：名古屋大学大学院医学系研究科消化器外科学・教授・小寺泰弘